（地ー様式1）

平成22年5月1日現在

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地域名	南会津地域

② No. 1

③ 施策の展開方向	地域特性を生かした経済の活性化

④ 重点施策	夏季冷涼な気候を生かした園芸作物の産地形成や冬期に農業収入を確保する取組みを支援します。また、直売所などによる販路拡大や農商工連携による付加価値の高い地域特産品の開発、都市交流型農林業の展開、森林資源の有効活用などを図ります。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(戦略事業)・ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津農林事務所	2,373	○(新)南会津地方やまぐに活性化推進事業 山菜の栽培状況や流通経路等の実態調査を行い地元直売所等へ供給できる流通・販売システムを検討するとともに、林業研究センターが選抜し、今後主力となる可能性が大きい「アクの弱いワラビ」の苗の普及に努め、生産拡大を図ることにより、地域内における供給量の確保と農林家の所得向上を図る。
2	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津農林事務所	340	○みんなでつくる鳥獣害に強い里づくり推進事業 野生鳥獣による農作物の被害は、南会津地域においても農業生産活動の重大な阻害要因となり、農業者の生産意欲の減退など地域の農業振興に大きな影響を与えている。 本事業では、農業従事者の生産意欲の向上や耕作放棄地の拡大防止を図るため、地域の実情に合った低コストかつ低労力なサル害の防除技術を開発普及する。具体的な内容として、①ヤギ放牧によるサル威嚇、②タラノ木の刺によるサル侵入防止生け垣、③侵入ネット設置、④山林下草刈払いによる緩衝地帯設置等の効果について実証ほを設置し、効果を検証して地域農家への普及を図る。
	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津地方振興局、南会津農林事務所、管内町村・商工会、会津大学短期大学部ほか	592	○南会津地方特産品創出事業 甲子道路沿線地域における農産物加工に係る意欲の高まりを新規創業や商品開発等につなげるとともに、この動きを地域全体に広めるため、販売者の需要ニーズを調査し、地域特産品の製造者等に提供するとともに、特産品の開発を志す者を対象とした勉強会等を開催する。
3	(新)ふくしまイレブン生産販売強化事業	農林水産部、営農集団、農業団体、町村等 (南会津農林事務所)	未定	産地育成プロジェクト活動を強化し、園芸作物の更なる産出額の増加を目指すため、本県の顔となる主要品目(南会津地域ではトマト、アスパラガス、りんどうの3品目が対象)について、産地における「新規作付者の確保による産地拡大」と「産地・品目のブランド化による販売力の強化」の取組みを支援し、全県的な生産拡大を進める。
4	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、南会津町	3,123	○(新)有機農業・土づくり・いきいき健康農業推進活動事業 「限りなく無農薬の農産物をつくる事業」などを包括する、オーガニックポリシー(限りなく無農薬の農産物を作る支援事業や有機農業(JAS)・土づくり・いきいき健康農業推進活動など)の取り組みを支援するため、農業者への助言やポリシーの普及活動を行う。
	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、只見町	7,869	○キノコ栽培事業 自然林でナメコ等の原木栽培やキクラゲの産地化を図るため、自然環境を活用した農産物の普及拡大を支援する。
5	(新)ふくしま・地域産業6次化推進事業	農林水産部、南会津農林事務所	未定	農林水産業の6次化を推進し、地域の活性化を図るため、地方ネットワークの連携推進による新たな商品づくりを進めるとともに、6次化を目指すものに対して研修を実施するほか、「ごちそう　ふくしま　満喫フェア(仮称)」の開催などにより、ふくしまの「食」を幅広く発信する。
6	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	38,088	○(新)林業技術員養成事業 森林づくりや環境保全に関する専門的知識や施業技術の習得や薪・茸原木及びチップの生産、里山生活体験事業における製材技術キノコ植菌等のインストラクター業務等を行うことにより、木材の生産性の向上や森林の公益的機能を発揮させる林業の担い手を育成する。

6	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	3,173	○（新）無農薬野菜栽培指導及び特産品開発事業 ふれあい農園内の無農薬栽培指導や体験型農園の管理指導を行うとともに無農薬栽培を展開する。また、行者ニンニクの商品化を図り、新製品の開発と販路を開拓する。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	1,799	○（新）山野草栽培実証支援事業 遊休農地を活用して高齢者でも栽培できる山野草（ニシキギ）の実証事業を行うとともに山野草栽培者会の立ち上げ、山野草栽培の技術向上と安定栽培を確立する。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	6,635	○（新）農林産物利活用実証事業 遊休農地等を活用した農林産物の生産と併せて、流通システムの確立と販路拡大を行い、その可能性を探る。また、地元給食事業所の需要調査や農家への農産物栽培の実践指導会、販売戦略に基づく栽培計画の策定など、地元側の体制づくりと流通システムの確立を目指す。さらに、新たな商品開発や体験農園等の可能性についても探求していく。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	2,928	○（新）南郷地域野菜等集出荷販売事業 南郷地区で生産された野菜等の集荷と販売、生産者に対する生産流通情報の提供、安全な野菜の栽培指導と販売体制の確立などを行う。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	6,295	（新）南郷トマト生産拡大支援事業 作業員４名を雇用し、南郷トマトの栽培（当面約4a）・管理を行うとともに、組織として新規就農者を育成する研修機関としての機能を備えることにより、産地拡大と雇用創出を図る。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	7,880	○（新）農産物施設栽培及び冬期農作物栽培実証事業 市場拡大が見込まれる作物やキノコ栽培の実証事業やOff-JTを通じて専門知識を習得させ、地域農業の担い手として育成を図る。
	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、檜枝岐村	4,068	○（新）新規農業基盤整備事業 不耕作地を整備し、新規作物の試験栽培やそば畑の開拓を行うほか、農産物の販売ルートの開拓等を行う。
	緊急雇用創出基金事業(提案型)	南会津地方振興局、下郷町商工会	4,932	○（新）農商工観連携による地域元気基盤づくり事業 甲子道路の開通に伴う地元特産品の需要拡大に対応するため、市場拡大が期待できる「じゅうねん（エゴマ）」製品について、情報共有や生産、商品企画化から流通・販売までの一連の過程をビジネス・サポートする機能を下郷町商工会に置くことにより、新たな特産品の開発を支援し地元産業の育成を図る。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	2

③施策の展開方向	地域特性を生かした経済の活性化

④　重　点　施　策	地域の特性に応じた企業誘致の推進や新規創業、異業種参入に係る取組みを支援し雇用創出を図るとともに、生産者と販売者の情報共有やネットワーク化などにより、販路の開拓や地域内における流通の円滑化を促進し生産拡大を図ります。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津小規模ビジネス創出支援協議会（南会津地方振興局、南会津農林事務所、南会津建設事務所、管内町村・商工会、商工会連合会会津広域指導センター）	3,069	○地域資源活用支援事業 県、町村、商工会等関係機関が一体となった支援組織である南会津小規模ビジネス創出支援協議会が、地域資源を活用した小規模ビジネスの創出や新商品開発に係る取組みに対し支援を行う。
2	地域づくり総合支援事業(戦略事業)・ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、南会津農林事務所、南会津郡商工会長協議会（管内商工会）、南会津直売所・加工所ネットワーク	10,142	○販路開拓支援事業 直売所・加工所ネットワーク組織の活動を支援することにより、地域特産品の販路拡大及び地域内の流通促進を図る。 また、商工会等関係機関が実施する物産展など地元特産品の販路開拓の取組みに対し支援する。
3	南会津観光物産展の開催支援事業	南会津地方振興局	ゼロ予算	県・商工会・観光協会などが広域的な連携により開催する南会津観光物産展について、これを成功に導き、地域経済の活性化につなげるため、地域団体等に情報やノウハウの提供などを行うことにより支援する。（いきいきふくしま「知恵と工夫のプロジェクト」）
4	南会津地方販路開拓支援事業	南会津地方振興局	ゼロ予算	地域特産品の確保に悩んでいる販売業者と販路拡大に悩んでいる生産者とのコーディネートを広域的に行うことにより、地域特産品の販路拡大と観光振興を図る。（いきいきふくしま「知恵と工夫のプロジェクト」）
5	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、南会津町	3,107	○エコヴィレッジ会津高原構想推進事業 農林業が連携した新たな産業の創出による地域の活性化を図ることを目的とした「エコヴィレッジ会津高原構想」を支援するするため、健康増進の体験発表セミナーや環境・食育講習会開催準備・運営業務とオーガニック農法での農作物の生産・加工・販売業務を行う。
	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、特定非営利法人エイ・アール・エス	7,127	○ふるさと南会津ロケ誘致受入体制強化事業 南会津地域の豊かな自然空間等を活用し、地域を舞台とする映画やテレビ番組などを支援・誘致することにより、南会津地域のイメージアップや観光誘客、また撮影スタッフ滞在による消費効果などへつなげ、地域の活性化を図る。
	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、只見町	2,740	○物産販路開拓と観光案内事業 地場産品の販売拡大を支援するため、山菜やキノコ、民芸品等の特産品を集荷し、首都圏のアンテナショップへの出荷や交流都市の千葉県柏市への物産販売を行うことなどにより販路拡大を図る。
6	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、檜枝岐村	1,604	○（新）檜枝岐観光アソシエーション基盤整備事業 HP、ブログの更新・観光誘客活動・各種イベント準備・情報収集・発信等の業務による雇用創出を図る。
7	中小企業経営資源強化対策推進事業	商工労働部（南会津地方振興局）	(49,938)	多様で活力ある中企業の育成・発展を図るためには、中小企業が独創性・機動性等を発揮して、新たな事業活動を展開していくことが重要であるため、本県の中小企業支援センターである（財）福島県産業振興センターへの補助を通じ、南会津地域の中小企業の経営ノウハウ、技術、人材又は市場情報等の経営資源の充実強化を図る。
8	（新）がんばる企業・立地促進補助金	商工労働部（南会津地方振興局）	(430,000)	産業基盤の強化と就業機会の確保を促進するため、環境・新エネルギー関連、農商工連携関連、輸送用機械関連、半導体関連、医療・福祉機器関連産業等の製造業・研究所に対し、新設・増設に係る設備投資額の一部を補助する。
9	立地企業訪問調査	商工労働部、南会津地方振興局	未定	南会津地域に立地している企業への訪問活動を通じ南会津地域の景況の動向把握及び情報収集を行うとともに、立地企業へのフォローアップ強化を行うことにより、本地域での継続的な事業展開や再投資の促進を図る。
10	戦略的地域産業高度化事業	南会津地方振興局	182	立地企業や地場企業の課題の解決や意見交換、情報交換を図るため「南会津郡内製造業意見交換会」を開催し、企業間の取引拡大や技術の高度化による地域経済の活性化を図る。

（地ー様式１）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地域名	南会津地域	② No.	3

③ 施策の展開方向	地域特性を生かした経済の活性化

④ 重点施策	事業などの継承を希望する人の育成を図るほか、農林業については、UIターン者への支援などを通じて新規就業を誘導し担い手の確保を図ります。

⑤ No.	⑥事業名	⑦ 担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	(新)頑張る農業応援！新規就農定着支援事業	農林水産部（南会津農林事務所）	3,000	○新規就農育成法人等支援 ・新規就農の促進と定着を一層強化するため、就農希望者への技術習得支援や、地域における就農・定着支援体制の整備等を行う。 ・就農希望者の農業技術等の習得促進と、地域におけるサポート体制の整備が図られ、新規就農と定着の促進が期待できる。 ※事業主体：(財)福島県農業振興公社 ※研修者は県内への就農希望者を要件とする。
2	緊急雇用創出基金事業	農林水産部（南会津農林事務所）	未定	○(新)地域を担う新・農業人育成事業 就農や法人雇用に必要な技術・知識を身につけた人材を育成するため、農業振興や人材育成の取り組みを行う団体や法人に対し、失業者を雇用してOJT・Off-JT研修を行う事業を委託する。 ※事業主体：JA、市町村農業公社、NPO法人等
	緊急雇用創出基金事業	農林水産部（南会津農林事務所）	未定	○農業法人等チャレンジ雇用支援事業 就農希望者を雇用できる経営体を育成するため、農業法人等に対し、失業者を雇用した農業経営発展の実証事業を委託する。 ※委託先：農業法人、認定農業者等
3	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津地方振興局、南会津農林事務所、南会津高校、只見高校ほか	398	○（新）南会津地方新規就農、定住・二地域居住誘導促進事業 地域内の次世代を担う高校生等を対象に、農林家の見学・体験の機会や施設見学をとおして地域の産業理解を深め、将来地域に居住し農林業に従事する動機付けを図る。 ※Ⅲ-3（No.1）と一部重複
4	（新）森林整備担い手対策基金事業	農林水産部（南会津農林事務所）	(129,069)	森林整備を担う者に対し、各種研修の実施や福利厚生の充実強化、林業労働安全衛生等の事業を実施することにより、担い手の安定的確保と育成を図る。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	4

③施策の展開方向	集落機能の維持に対する支援等

④　重　点　施　策	地域づくり計画の策定や祭り、食、年中行事などの伝統文化の継承、さらには、災害など緊急時の情報伝達体制や相互支援体制の整備、構築など集落等の機能を維持、活性化するための取組みを支援します。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(サポート事業)	南会津地方振興局、関係出先機関、管内町村	600	○地域づくり計画の策定支援事業 集落等が集落の活性化等を行なうために策定する地域づくり計画の作成を支援する。
	地域づくり総合支援事業(サポート事業)	南会津地方振興局、関係出先機関、管内町村	14,122	○集落機能の維持、集落の活性化のための支援事業 集落等が行う集落機能の維持や活性化に係る取組みに対し支援する。
	地域づくり総合支援事業(戦略事業)(再掲)	南会津教育事務所、南会津地方振興局、南会津農林事務所、管内各小・中学校ほか	844	○(新)「知る。学ぶ。創る。」南会津体験創造事業(再掲) 管内の小・中学校が総合的な学習の時間等に行う環境学習や伝統文化・伝統食体験などの授業で、児童・生徒が地域の素晴らしさを知る取組み≪地域を知る授業≫に加え、自然環境の保全や地域における農業体験など地域の課題解消につながる取組みを生徒・児童が考え体験する授業≪地域を学び、創る授業≫による住民との交流体験を通じ、コミュニケーション能力の向上及び地域についての理解を深めることを目的として、小・中学校の取組み対し支援する。 ※Ⅳ-2(No.1)と重複
2	「住民による新たな県民運動円卓会議」構築支援事業	企画調整部、新“うつくしま、ふくしま。”県民運動推進会議（南会津地方振興局）	1,009	住民、町内会・行政区等、NPO、学校、企業、各種団体、行政など様々な地域の関係者が、南会津地域の課題解決のための話し合いの場としての「住民による新たな県民運動円卓会議」を形成するためのサポートを実施するとともに、各地域の円卓会議による検討協議や実践行動の例を県全体に波及させ、地域住民や各関係団体等が主体となった地域コミュニティづくりを支援する。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	5

③施策の展開方向	集落機能の維持に対する支援等

④　重　点　施　策	子どもたちが、地域で心豊かにたくましく育つことができる教育環境の整備、充実に努めるとともに、高齢者や障がい者など誰もが安心して、いきいきと暮らしていけるよう、関係者や関係機関による地域のネットワークの構築、強化を図ります。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	中山間地域インターネット活用学校支援事業（南会津学習サポート事業）	南会津町、檜枝岐村、教育庁、南会津教育事務所	13,253	南会津地域の子どもたちは、少人数であるため互いに切磋琢磨しあう環境や多くの生徒の多様な意見にふれる機会が不足していたり、塾など学校以外で学習する場が少ない現状にあるため、民間教育事業者との連携のもと、インターネットを活用したバーチャルで大きな集団を作るライブ授業や家庭学習教材への取り組みなどを通して、小規模校の抱える課題を改善し、生徒の学習意欲と学力の向上を図っていく。
2	緊急雇用創出基金事業(提案型)	南会津地方振興局、株式会社カズ・ドリームプロジェクト	11,245	○（新）教育と観光振興を融合した感動産業創出事業 演出家　平田太一氏が創作した舞台「南会津物語」を南会津町の中高生が演じるとともに、当該舞台の開催を地域住民が連携して実現していくことにより、感動を創出し、地域の魅力を高め活性化を図るとともに、将来的には当該舞台による観光振興につなげていく。
3	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津教育事務所、南会津地方振興局、南会津保健福祉事務所、会津児童相談所（南会津相談室）、管内町村、管内社会福祉協議会ほか	48	○「南会津を考える会」運営事業 教育、福祉、医療、労働等の関係機関や福祉関係団体等が連携して、障がい児・者の支援を行っていく協議会「南会津を考える会」を運営し、県と町村が一体となって障がい児・者の自立支援を行う。 なお、平成20年に設立された南会津地方地域自立支援協議会との連携強化を図ることにより、当該協議会の自立支援及び活動内容を周知するための方法等について検討し実践していく。
	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津を考える会、南会津地方地域自立支援協議会（南会津教育事務所、南会津福祉事務所、管内町村・社会福祉協議会、社会福祉施設）、県立田島高等学校ほか	987	○町村と連携した総合的支援事業 南会津地方地域自立支援協議会の自立を支援するとともに、当該協議会と連携し、障がいのある乳幼児から成人まで、ライフステージごとのニーズに合わせた個別の支援や相談活動、就労支援、地域理解啓発事業等を行うことにより、不利な環境にある南会津地域の障がい児・者を支援する。
4	南会津地方地域自立支援協議会活動の支援事業	南会津保健福祉事務所、南会津地方地域自立支援協議会	ゼロ予算	障がい福祉に関する連携や支援体制について検討することにより、地域の障がい福祉のレベルアップを図るため、管内町村が合同で設置する南会津地方地域自立支援協議会の活動を支援する。
5	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	21,982	○（新）地域安心助け合いネットワーク事業 高齢者、障がい者、介護、子育て世帯を対象として、支援員による要望・相談の聞き取り、関係機関による課題解決策の協議を行うことにより、少子高齢化社会が抱える多くの地域不安の解消を図る。
6	（新）放課後子どもプラン（放課後子ども教室）	教育庁、南会津教育事務所、下郷町、南会津町	(55,367)	町村教育委員会が、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりを目的に推進する「放課後子ども教室推進事業」を支援するとともに、町村が児童館等を活用し実施する「放課後児童健全育成事業」（放課後児童クラブ）と連携し、総合的な放課後対策事業として推進することにより、子どもの健全育成と安心して子育てできる地域社会の実現を図る。
7	(新)森林環境学習推進事業(木とのふれあい創出事業)	南会津農林事務所、農林水産部	(1,804)	児童が木工工作等の体験を通じ、木の文化や地域の森林について学ぶ機会の創出を支援する。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	6

③施策の展開方向	地域資源を活用した交流人口の拡大

④　重　点　施　策	国道289 号甲子道路の開通に伴い、会津・米沢地域観光圏整備推進協議会やFIT構想推進協議会などの広域連携体制を活用し広域観光圏の形成を促進します。また、会津縦貫道（会津縦貫南道路）や国道289 号八十里越など広域的な道路網の整備に努めます。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	（新）新編「歳時記の郷・奥会津」活性化事業	企画調整部、会津地方振興局、南会津地方振興局、南会津町、只見町、檜枝岐村、只見川電源流域振興協議会ほか	（229,547）	「人が住み、集まる魅力的な奥会津」を目指し、只見川電源流域振興協議会及び流域町村が取り組む地域産業の確立や暮らし向上のための事業、広域交流を促進する施設整備等の事業に対して支援を行う。
2	（新）地域のスクラム応援事業	総務部、会津地方振興局、南会津地方振興局、奥会津五町村活性化協議会	（1,300）	○奥会津振興センター支援事業 行財政運営が特に厳しい小規模町村等が共同で設置する広域連携（奥会津五町村活性化協議会）に係る協議会等を支援する。 ・交付金による支援の内容 　協議会の立ち上げ経費及び運営等に要する経費
3	（新）奥会津振興支援事業	会津地方振興局、南会津地方振興局、奥会津五町村活性化協議会	未定	奥会津五町村活性化協議会に設置される奥会津振興センターの事業企画面での助言、外部有識者等とのコーディネート等の支援を出先機関横断で実施する。（地方振興局重点施策推進事業費で実施予定）
4	FIT構想推進協議会運営事業	企画調整部、南会津町、下郷町、栃木県、茨城県　（南会津地方振興局）ほか	（2,332）	首都東京に近接し、新しい時代にふさわしい、人々をひきつけてやまない地域づくりに向けたポテンシャルを豊富に有する福島、茨城、栃木3県の県際地域が、これまで培ってきた交流・連携をもとに広域交流圏としてのさらなる発展を目指す「FIT構想」の推進を図るため、協議会において、イベントの開催、広報活動、推進方策の検討などを行う。
5	会津・米沢地域観光圏整備推進協議会	会津・米沢地域観光圏整備推進協議会（国、県、市町村、観光商工団体、宿泊施設組合、交通事業者等）	ゼロ予算	会津・米沢地域の観光地相互間の連携によって観光圏を形成し、その観光の魅力の増進により国際競争力を高め、国内外からの観光旅客の来訪および滞在を促進することを目的に、「自然」「温泉」「食」「歴史」の地域資源を活かしながら、１泊２日や日帰り中心の「通過型観光」から「滞在型観光」への転換を図る。
6	道の駅ネットワーク	南会津地方振興局、南会津建設事務所、南会津町、下郷町、道の駅しもごう、道の駅たじま	ゼロ予算	管内の2つの「道の駅」の相互連携、観光・道路情報提供機能の高度化、地場産品の販路拡大等による交流人口の拡大に向け、情報交換や連絡調整等を行う。（地域連携室プロジェクトチーム事業）
7	地域活力基盤創造事業・国道改築事業	南会津建設事務所	969,000	○国道289号入叶津道路ほか 関東圏や新潟県と隣接する立地を生かし、文化や経済、観光など幅広い地域間交流を支援するため、甲子道路及び八十里越による南部軸と会津縦貫道による会津軸や、それらの機能を補完する広域交通基盤の整備を推進する。 ※施行箇所：国道289号（入叶津道路）、国道289号（南倉沢工区） 会津縦貫南道路（小沼崎ﾊﾞｲﾊﾟｽ・湯野上ﾊﾞｲﾊﾟｽ） 国道289号（田島ﾊﾞｲﾊﾟｽ）　等
8	市町村合併支援道路整備事業	南会津建設事務所	250,000	○国道352号中山峠工区 南会津地域東部と西部との連携強化や、関東圏から尾瀬国立公園、温泉、スキー場など観光地へのアクセスを容易にし、交流人口の拡大を図るため、国道352号中山地内における幅員狭小及び線形不良区間の整備や冬期の交通安全確保のため消雪施設等の整備を推進する。

（地ー様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地　域　名	南会津地域	② No.	7

③施策の展開方向	地域資源を活用した交流人口の拡大

④ 重 点 施 策	自然環境や伝統文化、只見川の水資源を利用した田子倉ダムなどの地域資源を活用したレクリエーションやグリーン・ツーリズム、環境学習など滞在型観光を推進します。また、教育旅行の受入体制を整備し、国内外からの受入拡大を図ります。

⑤ No.	⑥事業名	⑦ 担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津環境学習推進事業実行委員会（南会津地方振興局、南会津教育事務所、管内町村、関係団体）	2,079	○南会津環境学習等推進事業 南会津地域で教育課程に位置付けられた環境学習や自然体験等を行う県内の小・中学校（南会津地域の小・中学校を除く。）をモデル校に指定し、交通費やガイド料等の一部を助成することにより、地域における環境学習等の体験・滞在型観光を推進する。
	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津地方振興局、南会津町、檜枝岐村、その他関係団体等	749	○（新）南会津体験・滞在型観光推進事業 関係機関や集落等における交流人口拡大に係る取組みと連携して体験・滞在型観光を推進するため、複数の町村にまたがる回遊圏の形成に係る受入体制や環境整備の取組みを支援するとともに、観光客が地域内で回遊できるよう情報発信を行うことにより、交流人口の拡大、宿泊者数の増加に努める。
2	（新）南会津自然環境学習プログラム開発事業(仮称)	南会津教育事務所、南会津地方振興局、南会津農林事務所、檜枝岐村ほか	700	「南会津環境学習等推進事業」（№1）に関連し、小・中学校及び高校が南会津地域において環境学習を展開する際に参考として活用ができる学習プログラムの開発を行う。 学習プログラムは、平成22年度は「尾瀬」をテーマとして開発し、以降、地域域内の多様な自然環境等の中から選定する。（地域別重点施策推進事業）
3	子ども農山漁村交流プロジェクト受入モデル地域等に対する体制整備支援事業	南会津農林事務所、南会津地方振興局、南会津町、只見町ほか	ゼロ予算	南会津町（平成20・21年度）及び只見町（平成21年度～）が子ども農山漁村交流プロジェクトの受入モデル地域に指定され、受入体制の整備及び積極的な受入を行っていることから、農家民宿の開設推進等、これら地域の活動を支援し、プロジェクトの推進をとおして交流人口の拡大を図る。
4	（新）南会津地方幹線道路沿道景観整備促進事業	南会津地方振興局、南会津建設事務所、南会津農林事務所、南会津町ほか	未定	観光誘客の促進に向け、南会津地域の魅力を高めるため、幹線道路沿いの景観整備を県の関係機関が連携して行う必要があることから、現況調査を実施する。また、調査結果を管内町村に周知することにより、景観整備の促進を図る。（地域別重点施策推進事業） ※Ⅳ－2（№3）と一部重複
5	（新）UDによる誘客促進事業	南会津地方振興局、南会津保健福祉事務所、南会津建設事務所、南会津町ほか	未定	南会津地域の代表的な伝統行事である会津田島祇園祭や、温泉地を対象として、障がい者等の受入態勢整備に向け、UDチェック（モニターツアー）等を実施するとともに、これらの結果を管内関係事業者や団体に周知し、観光誘客に活用を図る。（地域別重点施策推進事業）
6	地域づくり総合支援事業（サポート事業）	南会津地方振興局	6,738	○大宴会in南会津（事業主体：南会津ハッピーカンパニー） 地元の若者が主体となり、若者達の交流や南会津地域の特産品等をPRする場をつくることにより地域活性化を図るため、県内外の若者が楽しめる音楽イベント等を開催する。 ○会津高原たかつえ交流促進事業（事業主体：南会津ママチャリ実行委員会） ファミリー層、女性、高齢者等の幅広い参加が見込め、かつ話題性の高い、ママチャリ（かご付き自転車）による耐久レース等を行う。 ○尾瀬檜枝岐観光活性化事業（事業主体：尾瀬檜枝岐温泉観光協会） 住民に住民主導の観光地づくりの必要性を認識してもらい、魅力のある観光地づくりにつなげるため、観光カリスマとして活躍している山田桂一郎氏の懇談会を開催する（8回開催）。 ○ひのえまた郷土料理伝承事業（事業主体：尾瀬檜枝岐温泉観光協会） 檜枝岐村に古くから伝わる郷土料理等の食文化を、旅館等に伝えるため、郷土料理の「講習会」を開催する（5回実施）。また、おもてなしの向上を図り、宿泊客の満足度を高めるため、「おっかの味」を宿泊客等と共に料理し提供する「イベント」を開催する（各期に2回実施）
7	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、南会津町	13,222	○郷土食・地域産物等による地域の活性化推進事業 地域の活性化と観光交流の推進を支援するため、文化財施設「旧山王茶屋」を活用した郷土食の提供や地元産の農産物等の販売等による交流人口の拡大と雇用創出を図る。

（地ー様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	8

③施策の展開方向	地域資源を活用した交流人口の拡大

④　重　点　施　策	都市部の住民向けのクラインガルテンの整備など、地域に適した定住・二地域居住について、関係機関と連携しながら推進します。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津地方振興局、南会津町、南会津町商工会、会津大学短期大学部ほか	1,071	○南会津地方空き家・空き店舗活用促進事業 会津大学短期大学部の協力を得て、南会津地域における空き家や空き店舗等の状況を調査しデータベースを作成するとともに、移住者ネットワーク、空き家等の維持管理等の支援のあり方等、地域の特性にあった空き家等の活用を促進する方法について検討する。
	地域づくり総合支援事業(戦略事業)(再掲)	南会津地方振興局、南会津農林事務所、関係町村ほか	398	○(新)南会津地方新規就農、定住・二地域居住誘導促進事業(再掲) 地域外からの新規就農者等を確保することにより、地域の産業構造を維持し、集落の担い手を確保するため、UJIターンに興味を持つ者の体験の場と移住の「きっかけ」を提供することにより、新規就農希望者の誘導を図る。 また、クラインガルテン下郷の利用者が地域に親しみ、定住化につながるよう住民の受入組織の活動を支援する。 ※Ⅰ-3(No.3)と一部重複
2	農山漁村活性化プロジェクト支援交付金事業	農林水産部、下郷町(南会津農林事務所)	未定	○鶴ケ池地区 下郷町が鶴ケ池地区に整備する滞在型の市民農園「クラインガルテン下郷」(ラウベ30棟)の整備・運営を支援することにより、交流人口の拡大を図る。
3	県営ふるさと農道緊急整備事業	南会津農林事務所	30,000	○鶴ケ池地区 「道の駅しもごう」へ農畜産製品の出荷や、「クラインガルテン下郷」のアクセス道路として、交流人口の拡大や地域の活性化に寄与するため、そばを中心としたほ場や牧場を結び、町道等を経由して国道289号へ連絡する農道(L=2,330m、２車線　一部新設・一部拡幅改良路線)を整備する。 ※総事業費400百万円

（地ー様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	9

③施策の展開方向	地域の自然環境や歴史的景観の継承

④　重　点　施　策	尾瀬国立公園やブナ原生林などの貴重な自然環境を保全していくため、尾瀬保護財団などの関係機関と連携して、一体的な保護と適正な利用を進めます。また、里山や水辺など多様な自然環境を保全する取組みの支援とその適正な利活用を図ります。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	尾瀬歩道整備事業	生活環境部（南会津地方振興局）	5,000	○尾瀬ヶ原三条の滝線歩道整備事業 尾瀬国立公園内の自然環境保全と利用者の安全確保及び利便性向上を図るため、尾瀬ヶ原三条の滝線の老朽化した木道等の施設を整備する。 H22：歩道工　L＝824m、W＝1m ※全事業費50，000千円
2	尾瀬地域保護適正化事業	生活環境部、(財)尾瀬保護財団（南会津地方振興局）	10,525	(財)尾瀬保護財団等と協力して、尾瀬の貴重な植生の保護・復元、環境等調査及びゴミ持ち帰り運動等の環境保全活動を実施する。 ・特殊植物等保全事業 ・尾瀬保護財団活動推進事業 ・尾瀬保護財団への職員派遣事業 ※予算額は、福島県分のみ。
3	「みんなの尾瀬」ふれあい推進事業	生活環境部、南会津地方振興局、(財)尾瀬保護財団、檜枝岐村	3,469	尾瀬国立公園について、21世紀にふさわしい公園の保護と適正な利用のあり方を検討するなど、みんなで守り、みんなで楽しめる国立公園を目指して各種事業を実施する。 ・尾瀬国立公園福島県地域協議会の開催 （事務局：南会津地方振興局） ・環境教育指導者育成のための研修会の開催 ・尾瀬国立公園編入地域調査事業 ・ニホンジカ被害対策事業 ・尾瀬国立公園自然再生事業 ※全事業費4，750千円
4	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、檜枝岐村	1,407	○（新）登山道整備事業 各種登山道の維持・管理・補修を行い自然環境の保全及び雇用創出を図る。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	10

③施策の展開方向	地域の自然環境や歴史的景観の継承

④　重　点　施　策	豊かな自然環境や大内宿や前沢曲家集落に代表される歴史的景観など、地域の素晴らしさを後世に継承していく取組みを支援します。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	地域づくり総合支援事業(戦略事業)	南会津教育事務所、南会津地方振興局、南会津農林事務所、管内各小・中学校ほか	844	○(新)「知る。学ぶ。創る。」南会津体験創造事業 管内の小・中学校が総合的な学習の時間等に行う環境学習や伝統文化・伝統食体験などの授業で、児童・生徒が地域の素晴らしさを知る取組み≪地域を知る授業≫に加え、自然環境の保全や地域における農業体験など地域の課題解消につながる取組みを生徒・児童が考え体験する授業≪地域を学び、創る授業≫による住民との交流体験を通じ、コミュニケーション能力の向上及び地域についての理解を深めることを目的として、小・中学校の取組み対し支援する。 ※Ⅱ-1(No.1)と一部重複
2	元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業	南会津建設事務所	54,000	○大内宿周辺地区ほか 多彩な風土や観光資源、地域資源の活用などを活かし、交流人口の拡大に結びつく計画を町村や地域団体・住民とともに策定しつつ、ソフト・ハードの両面から、地域活性化と魅力ある地域づくりを推進する。 ※施行箇所：大内宿周辺地区、伊南川周辺地区
3	(新)南会津地方幹線道路沿道景観整備促進事業(再掲)	南会津地方振興局、南会津建設事務所、南会津農林事務所、南会津町ほか	未定	観光誘客の促進に向け、南会津地域の魅力を高めるため、幹線道路沿いの景観整備を県の関係機関が連携して行う必要があることから、現況調査を実施する。また、調査結果を管内町村に周知することにより、景観整備の促進を図る。(地域別重点施策推進事業) ※Ⅲ-2(No.4)と一部重複

（地ー様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地　域　名	南会津地域	② No.	11

③施策の展開方向	生活基盤の維持・整備による安全で安心な暮らしの確保

④ 重　点　施　策	県立南会津病院の機能充実を図り、へき地医療拠点病院として地域医療の安定的な確保に努めます。また、保健福祉サービスを確保するための仕組みづくりへの支援に努めます。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	（新）県立南会津病院機能向上事業（資産購入事業）	病院局、南会津病院	37,250	南会津医療圏唯一の病院である県立南会津病院において医療機能の向上を図るため、必要な医療機器（マンモグラフィー装置等）を整備する。 ※地域医療再生基金事業（№2）と重複
2	（新）地域医療再生基金事業（会津・南会津医療圏）	保健福祉部、会津保健福祉事務所、南会津保健福祉事務所	(283,720)	会津・南会津医療圏における医療課題を解決するため、地域医療再生計画に基づき、へき地医療支援のため救急医療の確保等の事業を実施する。 ①地域医療ネットワークシステム導入事業（19千円） 　地域の中核病院とへき地診療所等との連携を強化し、患者の利便性の向上と患者情報の共有を図るためのネットワークシステム構築のための関係者間の意見調整を行う。 　参集範囲：へき地診療所を有する町村、南会津病院ほか ②地域連携クリティカルパス推進事業（3,104千円） 　地域の中核病院が関係医療機関と連携し、患者入院から在宅等に至るまで切れ目のない治療を受けるための地域連携クリティカルパス（医療計画）の構築に要する経費を補助する。 　補助先：会津・南会津医療圏内の病院（補助率： 10/10） ③南会津病院機能向上事業（37,250千円） 　県立南会津病院の機能向上を図るため、マンモグラフィー更新に要する経費を補助する。 　補助先：県立南会津病院（補助率：10/10） 　※県立南会津病院機能向上事業（№1）と重複 ④地域・家庭医療センター機能整備事業（210,000千円） 　※会津地域で実施 ⑤救急センター機能向上事業（31,395千円）　※会津地域で実施 ⑥会津南会津地域医療再生支援フォローアップ事業（1,952千円） 　地域が一体となって地域医療を守る取り組みを支援するため、医療従事者や地域住民が参加する座談会や検討会を開催する。 　委託先：県内NPO 　内容：地域医療再生に係る地域の取組支援や、フォローアップ調査等を行い、計画の進行管理を行う。 ※事業費（会津管内分を含む。）283,720千円うち地域医療再生基金273,255千円
3	福島県高齢者福祉計画の推進	南会津保健福祉事務所	ゼロ予算	平成21年度から23年度を計画期間とする「第5次福島県高齢者福祉計画・第4次福島県介護保険事業支援計画」について、管内分の進行管理を行うとともに、町村計画への技術的助言を行う。
4	地域保健福祉活動推進研修	南会津保健福祉事務所	45	地域における保健福祉サービスの確保と充実の一方法として、管内の保健、福祉分野に関わる者の資質向上を図るため、主に町村職員及び県職員を対象に研修を実施する。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

①　地　域　名	南会津地域	②	No.	12

③施策の展開方向	生活基盤の維持・整備による安全で安心な暮らしの確保

④　重　点　施　策	円滑な交通を確保するため、交通不能区間や危険箇所の解消を図るとともに、特に冬期における日常生活を維持するため、冬期交通不能区間の解消や除雪体制の整備促進を図ります。また、会津線、会津鬼怒川線について、沿線住民の利用動向などを総合的に勘案しながら、関係自治体等との連携の下に支援します。

⑤No.	⑥事業名	⑦担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	防雪事業・道路除雪事業	南会津建設事務所	未定	○国道252号田子倉工区ほか 雪崩や凍結による事故を防止し、冬期における自動車及び歩行者の安全で円滑な交通を確保するため、防雪施設や消融雪施設、流雪溝などの整備を進めるとともに、適切な除雪体制と除雪計画のもと、きめ細やかな除雪を実施する。 ※施行箇所：国道252号（田子倉工区）、国道121号（鎌倉崎工区）ほか 道路除雪委託事業、試験除雪の実施（国道252号、小林館の川線）
2	地域活力基盤創造事業（災害防除）・災害防除費（県単）	南会津建設事務所	270,450	○国道121号向山工区ほか 落石や法面崩落等による事故を防止し、安全な交通を確保するため、落石対策施設等の整備を進める。 ※施行箇所：国道121号（向山工区）、国道252号（田子倉工区）ほか
3	地域活力基盤創造事業	南会津建設事務所	260,000	○国道289号入叶津道路 国道289号八十里越は、H20年度の甲子道路開通を迎え、南部軸唯一の交通不能区間となっている。そのため、いわき地域～県南地域～南会津地域～新潟県を結ぶ広域幹線道路を形成し、広域的な地域間交流を促進するため、国道289号入叶津道路（八十里越）の整備を進める。
4	会津鉄道経営安定化補助事業	生活環境部、会津地方17市町村（南会津地方振興局）	(135,027)	会津鉄道㈱の当該年度経常欠損に対して、県と会津地方の全市町村が連携して補助金を交付し、経営の安定化を図る。 負担割合　県：市町村＝70：30 ※予算額は、県予算分のみ計上
5	野岩鉄道経営安定化補助事業	生活環境部、会津地方17市町村、栃木県、日光市、那須塩原市（南会津地方振興局）	(67,821)	野岩鉄道㈱の当該年度経常欠損に対して、県、栃木県、関係市町村が連携して補助金を交付し、経営の安定化を図る。 負担割合　県側：栃木県側＝55：45 県：市町村＝70：30 ※予算額は、県予算分のみ計上
6	（新）会津鉄道㈱鉄道軌道輸送対策事業	生活環境部、下郷町、南会津町、会津若松市（南会津地方振興局）	(7,232)	○鉄道軌道輸送対策事業費補助金 会津鉄道㈱の安全輸送の確保を図るため、国、県、沿線市町が連携して、会津鉄道の各種整備事業に対して補助金を交付する。 負担割合　国：県：市町：事業者 ＝1／3：1／6：1／6：1／3 工事予定　車両の改良、橋梁の改良、ホームの嵩上げ、レール交換、PC枕木交換 ※全事業費43，396千円
7	（新）野岩鉄道㈱鉄道軌道輸送対策事業	生活環境部、会津若松市、下郷町、南会津町、栃木県、日光市、那須塩原市（南会津地方振興局）	(29,816)	○鉄道軌道輸送対策事業費補助金 野岩鉄道㈱の安全輸送の確保を図るため、国、県、栃木県、沿線市町が連携して、野岩鉄道の各種整備事業に対して補助金を交付する。 負担割合　国：県：県側市町：栃木県側 ＝1／3：1／6：1／6：1／3 工事予定：葛老山トンネル内路盤改修工事（H22）L＝500m ※全事業費178，900千円
8	ふるさと雇用再生特別基金事業	南会津地方振興局、野岩鉄道㈱	9,233	○会津鬼怒川線南会津の魅力発信事業 野岩鉄道㈱にコーディネーター等を配置し、会津鬼怒川線沿線の地域情報の収集・提供、パンフレット作成、首都圏でのPR活動を行うとともに、エコ旅プランの開発や地域住民との交流事業を企画し、観光客の誘客を図る。なお、事業は野岩鉄道㈱へ委託して実施する。

（地一様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地域名	南会津地域	② No.	13

③施策の展開方向	生活基盤の維持・整備による安全で安心な暮らしの確保

④ 重点施策	地域の誰もが情報システムを利用できる環境の実現に向け、携帯電話の通話エリア拡大やブロードバンド環境など情報通信基盤の整備を促進します。

⑤ No.	⑥事業名	⑦ 担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	(新)福島県地上デジタル放送共聴施設整備事業	企画調整部、只見町 （南会津地方振興局）	136	地上デジタル放送への移行に伴い、災害情報など必要な情報を得られるよう受信環境を整備するため、共聴施設の新設や既存施設の改修に要する経費の一部を助成する市町村へ補助する。

（地ー様式1）

平成２２年度　地域別施策対応事業一覧表

① 地域名	南会津地域	② No.	14

③ 施策の展開方向	生活基盤の維持・整備による安全で安心な暮らしの確保

④ 重点施策	地域面積の9割を占める森林の整備等を進め、水源かん養や土砂流出防止など森林の有する公益的機能を高めることにより、安全で安心な生活の確保を図ります。

⑤ No.	⑥事業名	⑦ 担当機関	⑧事業費（千円）	⑨事業の概要
1	森林整備事業	南会津農林事務所、森林組合等	33,825	森林の持つ公益的機能の高度発揮や森林の荒廃防止、地域温暖化防止に向けた森林吸収目標達成のため、間伐等の森林整備を実施する。
2	緊急雇用創出基金事業	南会津地方振興局、南会津町	12,529	○住民もり森づくりプロジェクト事業 森林整備とそれに伴う林内木の集積及び搬出、森林調査、薪・茸原木の生産販売業務を行う。
		南会津地方振興局、只見町	6,078	○林道整備事業 町内林道の刈り払いや側溝の土砂撤去作業により安全で安心な生活の確保を図る。
3	一般造林事業	南会津農林事務所	23,861	人工林、天然林の民有林を対象に、植栽から下刈、除伐、間伐、枝打ち等の保育の一連の森林施業に対し補助することにより、県土の保全、水資源のかん養、保健休養の場の提供、自然環境の保全・形成、CO2吸収等森林の有する公益的機能の高度化や山村経済の振興を図る。
4	間伐材搬出支援事業（林内作業路整備事業）	南会津農林事務所	1,400	間伐材の搬出に対し支援することにより、森林の未利用資源の有効活用を促し、資源循環の流れを回復させ持続的な森林整備の促進を図る。